

胃・食道ESDを受けられる患者さんへ（当日）

患者氏名：

主治医：

受け持ち看護師：

項目	月日 入院 治療当日	治療後 1 日目	治療後 2 日目	治療後 3 日目	治療後 4 日目	治療後 5 日目	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 説明内容を理解できている 合併症の症状・所見がない 消化器出血の症状・所見がない 	<ul style="list-style-type: none"> 合併症の症状・所見がない 消化器出血の症状・所見がない (発熱、胃や腹痛、お腹の張り、吐き気、便の色が黒いなど) 		<ul style="list-style-type: none"> 感染徴候がない 退院後の生活で注意することが理解できる 			
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬は全て薬剤師か看護師に渡してください 内服薬は変更または中止になることがあります 内視鏡衣に着替えます 治療後は安静となるため、血栓予防で弾性ストッキングを着用します 弾性ストッキングは翌日の午前中まで着用します 	<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングは午前中は着用します 					
	<ul style="list-style-type: none"> 左腕に点滴を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 複数の胃薬の内服を開始します 					
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 治療後にレントゲン撮影があります 心電図検査を行うこともあります 	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 					
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 治療後 1 時間はベッド上安静です 麻酔の状況によっては抑制する場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内は制限はありません 		<ul style="list-style-type: none"> 院内は制限ありません 			
食事	<ul style="list-style-type: none"> 絶食です 飲水もできません 	<ul style="list-style-type: none"> 飲水は主治医の許可が得てから行います 	<ul style="list-style-type: none"> 3分粥食から開始します 	<ul style="list-style-type: none"> 5分粥の予定です 	<ul style="list-style-type: none"> 7分粥の予定です 	<ul style="list-style-type: none"> 全粥食の予定です 	
清潔		<ul style="list-style-type: none"> 体を拭きます 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> トイレには看護師と一緒にいきます 						
		<ul style="list-style-type: none"> 便に血が混ざっていたり、黒っぽい便が出たときは、流さずナースコールを押してください 					
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活についてのオリエンテーションを行います クリニカルパスに沿って治療の説明を行います 治療の同意書は医師または看護師にお渡しください 		<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について説明します <退院後 1 週間は注意する内容について> 入浴は 1 週間後以降にし、長湯は控えましょう 排便の観察をしましょう 重いものを持ちたり、無理な運動はしないようにしましょう 仕事を調整し、力仕事は避けましょう 力仕事をされてる方は、仕事開始について外来医師に確認してください 酒、タバコは治療を遅らせる原因となります この機会に止めることをおすすめします 胃に刺激を与える食品は避け、よく噛んで食べ、油物も控えましょう 過労や精神的な緊張は潰瘍の治療を遅らせます。規則正しい生活をしましょう 入院生活で下肢の筋力が低下していることがあります 転倒しないようにゆっくり動きましょう 				

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。
諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください。

宮崎大学医学部附属病院